

荒川ヨーロッパ



取締役・生産部長：神垣 弘之

■所在地：Duesseldorfer Strasse 13, D-65760 Eschborn, Germany

■設立：1998年11月 ■敷地面積：18,900m²

■従業員：16名、協力会社社員24名

2010年にベーレン工場がダウ・ケミカル社から荒川化学グループに加わりました。生産するのは粘着・接着剤用樹脂「アルコン」で生産量は15,000トン/年、設備は粗C9オイル(ナフサを蒸留して得られる留分)を蒸留する工程、その後、重合してC9樹脂とする工程、さらに水素化して製品アルコンとする水素化工程からなる一貫製造プラントです。

当工場が立地する場所は、本社のあるフランクフルトから北東へ約400km離れたライプチヒ市南東のベーレン市にあるダウ・ベーレン工場の一角にあります。ベーレン市は北緯51度で樺太(サハリン)中部と同緯度であり、荒川化学グループの工場としては最も北に位置しています。

また当工場周辺は牧草地帯となっていて、隣接する石炭火力発電所より電気の供給を受けています。

環境管理活動として、大気汚染防止については、法規制に基づき窒素酸化物、硫黄酸化物やばいじんなどの測定を定期的におこなって問題の無いことを確認しています。工場内で発生する排水は活性汚泥式処理施設で処理後、川に放流しています。

●環境パフォーマンス

インプット		
エネルギー	電力(GWh)	7.5
	化石燃料(千kl)	4.8
	合計(千kl原油換算)	6.7
水資源	水道水(千m ³)	0.0
	工業用水(千m ³)	5,056.0
	地下水(千m ³)	0.0
アウトプット		
大気への環境負荷	CO ₂ (千t)	16.0
	COD(t)	0.4
水域への環境負荷	SS(t)	0.0
	排水(千m ³)	5.0
産業廃棄物	社内発生量(t)	670.0
	社外排出量(t)	70.0
	最終埋立量(t)	0.0
製品(千t)		19.1

■私たちの環境活動

周辺地域に対する環境活動も積極的に実施しています。ダウ社は地元の環境保護団体に協力しエコロジーステーションという環境保護学習プロジェクトを支援しており、荒川ヨーロッパも地元のベーレン市文化会館の花壇設置プロジェクトに支援しています。



環境活動担当者
小菅ビレップ葉子

荒川ケミカル(タイランド)



副社長兼工場長：藤江 雅彦

■所在地：No.3 Soi G4 Hemaraj Eastern Industrial Estate(Maptaphut)

Pakornsongkrorach Road, T. Huaypong A. Muang Rayong 21150 Thailand

■設立：1995年7月 ■敷地面積：10,315m² ■従業員：14名

当社はバンコクの南東170km、ラヨーン県マプタプット地区ヘマラートイースタン工業団地内に位置します。タイはご存知のように年間平均気温29℃と温暖な気候のもと2000年工場操業以降、合成ゴム重合用乳化剤である「ロジソープ」を製造販売しています。

タイでは、近年排気ガスによる環境汚染、公害問題が深刻化しています。政府は環境規制を強化する他、消費電力の削減、エネルギーの節約を呼び掛けています。また、社会全体で森林の再生、緑地の拡大を推進しています。

当社は2002年6月ISO9001を認証取得後、顧客が満足する品質とサービスの提供、消費エネルギーの低減、安全操業、労働環境の改善の他、廃棄物の削減、緑化活動に全従業員で取り組み、地域社会に貢献しています。

●環境パフォーマンス

インプット		
エネルギー	電力(GWh)	0.1
	化石燃料(千kl)	0.0
	合計(千kl原油換算)	0.0
水資源	水道水(千m ³)	4.1
	工業用水(千m ³)	0.0
	地下水(千m ³)	0.0
アウトプット		
大気への環境負荷	CO ₂ (千t)	0.0
	COD(t)	0.0
水域への環境負荷	SS(t)	0.0
	排水(千m ³)	0.6
産業廃棄物	社内発生量(t)	11.0
	社外排出量(t)	3.0
	最終埋立量(t)	3.0
製品(千t)		0.3

■私たちの環境活動

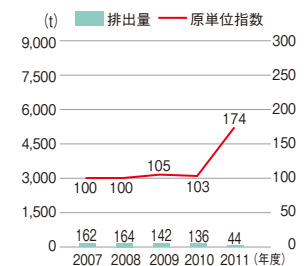
当社玄関前には工場設立時からの美しい緑地があります。全従業員が緑化活動の意識を持ち、工場の緑地拡大を推進。自分達で種をまき、水をやり、日々成長するのを楽しみにしています。



自社で育成している緑地

●工場トレンド

■CO₂ 排出量



■エネルギー使用量

